



未来に伸びゆく那覇っ子

～ とともに歩こう ～

令和6年 11月 15日発行

校長 新川 美紀

第11回運動会 よく頑張りました! 《その1》



開会式 入場

先週木曜から当日明け方まで雨が降り続き、心配しました。でも那覇小の運動場は雨さえ上がれば、水はけがとてもよく、「大丈夫やれる!」と信じて迎えました。

子供も先生方も、練習計画と雨に対する臨機応変な動きで先週木曜日には全ての練習を終えていました。

11月10日は、開会式と準備運動の間だけ、雨が降りましたが、子供たちの元気な声と一生懸命に取り組む姿で雨が上がり、その後はよい天気の中、実施することが出来ました。観覧者の皆様も事前の雨具の準備等で、雨をよけて見守ってくださり、大変感謝しております。また、会場の皆様のご協力で、子供たちも日頃の成果を発揮し、また練習時以上に協力出来た学級や、自分の心と折り合いをつけて勇気を振り絞っていつも以上に挑戦していました。大きなご声援ありがとうございました。



1年



2年

1年生は、ほとんどの学校で「かけっこ」と「玉入れ」が行われています。那覇小では昨年度から、体育の授業で行っていることを活用しながら、演技種目を考えるようにしています。今年は、「けんけんぱ」と「ジグザク走」に「ミニハードル走」を組み合わせて、上手に体をコントロールしながら走っていました。ジグザク走にペットボトルを使って、生活科や図工で行う「色水」を入れてコーン代わりにしていたのも日頃の学習を取り入れた種目でした。「青・黄色ダンス」ものびのびとステキでした。

2年生は、縄跳び運動を曲に合わせて行い、途中の動きを体づくりで行う、曲に合わせて体をコントロールして止まる運動を取り入れていました。ダンスも子供が指揮台や前に出て、ステキな踊りを披露していました。面白かったのは、「ゴーゴーゴー」の歌をみんなで力いっぱい歌ってくれたことです。子供がおなかの底から力を入れて体全体を使って声を出す姿に心が満たされました。



3年



4年

3年生はソーラン節を踊っていました。頭にはちまき…でなく色画用紙と輪ゴムを使って、飾りをつけていました。運動場に映える赤・青・黄のはっぴも背中に1人ずつの異なる漢字がデザインされていました。子供一人一人の思いが反映された一字だそうです。教室で事前に一生懸命書いていました。リレーも3年生は初で緊張したのか、2回戦ともスタートで慌てていましたが上手でした。

4年生は地域の方に習った空手を大きな声で演技していました。ダンスのソイヤ!はグラウンドいっぱい広がって練習中から大きな声を出していましたが、当日はさらにいい声でのびのび踊っていました。2回目となるリレーは、バトンパスもやっぱり去年より上手になっていました。さすがです。最後まで諦めずに走る姿がステキでした。